

2026年度 臨床研修医募集案内



社会福祉法人 北海道社会事業協会帯広病院
(略称：帯広協会病院)

TEL:0155-22-6600

<https://www.obihiro-kyokai-hsp.jp>

1. プログラムの目的と特徴

このプログラムは、研修医が医師として第一歩を踏み出すにあたり、プライマリ・ケアを中心とした基礎的・基本的な臨床能力を身に付け、全人的医療を身に付けることを目的とする。

帯広・十勝地区における代表的な急性期医療を担う病院として、豊富な臨床症例を経験することにより、充実した卒後初期臨床研修ができるように配慮したプログラムになっています。

自由選択科目研修(消化器内科・循環器内科・総合診療科・整形外科・外科・小児科・産婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・脳神経外科・病理診断科・腫瘍内科)においては、研修医個々人がプライマリ・ケアを主眼においた自由なローテーションの選択を可能にした個別選択プログラムである。



(正面玄関)



(1階ホール)



2. 専門医・認定医等研究施設の認定(2025年1月1日現在)

当院では、専門教育のための施設として、下記の通り認定を受けています。

- ① 臨床研修病院認定施設
- ② 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ③ 日本小児科学会専門医研修施設
- ④ 日本外科学会外科専門医制度指定修練施設
- ⑤ 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ⑥ 北海道がん診療連携指定病院
- ⑦ 日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度周産期(母子・胎児)専門医暫定研修施設
- ⑧ 日本婦人科腫瘍学会制度専門医制度指定修練施設
- ⑨ 日本産科婦人科学会専門医指導施設
- ⑩ 日本眼科学会専門医制度研修施設
- ⑪ 日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ⑫ 日本泌尿器科学会専門医関連教育施設
- ⑬ 日本プライマリ・ケア学会認定研修施設
- ⑭ 日本麻酔科学会認定医研修施設
- ⑮ 日本乳癌学会専門医関連施設
- ⑯ 日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
- ⑰ 日本心臓リハビリテーション研修施設
- ⑱ 日本消化器内視鏡学会認定指導連携施設
- ⑲ 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ⑳ 日本透析医学会専門医制度教育関連施設



(敷地内にエゾリスが生息しています)

当院は、
公益財団法人 日本医療機能評価機構による
病院機能評価(一般病院2 3rdG:Ver.2.0)の
認定証の交付を受けております。

3. 診療科目

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・総合診療科・腫瘍内科・小児科
・外科・整形外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・麻酔科・泌尿器科・救急科
・病理診断科・リハビリテーション科

4. 職員数(2025年4月1日現在)

全職員・・・679名 (パート含む・委託は含まず)

医師・・・・75名

薬剤師・・・16名

看護師・・・310名 (保健師、助産師を含む)

医療技術職・・・97名



5. 1日平均患者数(2024年度)

入院・・・241.5人 外来・・・603.6名



6. 各診療科手術件数(2024年度)

外科	821 件
泌尿器科	575 件
整形外科	1,133 件
産婦人科	437 件
耳鼻咽喉科	135 件
眼科	1,200 件



7. 分娩件数(2024年度)

総分娩件数 227 件

「地域周産期母子医療センター」
の指定を受けています。

8. 帯広協会病院の1年間

4月 新採用者オリエンテーション

5月 ゴールデンウィーク

6月 防火訓練(新採用者を中心に消火訓練等)

7月 納涼会(夏の風物誌、毎年恒例のビールパーティー)

8月 帯広のお祭り
「おびひろ平原祭り」
「勝毎花火大会」

9月 すっかり秋となり、周りは紅葉の季節
(十勝岳連峰・日高連峰等)

10月 秋の防火避難訓練

11月 ～実際の模擬訓練を実施(夜間病棟火災を想定)

12月 帯広協会病院 大忘年会
～1年の労をねぎらって!!



1月・2月 帯広のお祭り「おびひろ氷祭り」



9. 病院機能の活用・活動状況

無料巡回診療(眼科)～年間2回(遠隔地)

地域医療連携室活動～医療機器の共同利用(CT・MRI・RI等)

各関係診療科の地域検診(乳幼児健診・乳がん検診等)



2026年度 初期臨床研修医募集要項

社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病院(帯広協会病院)は、初期臨床研修医を下記の通り募集いたします。

記

1. 募集資格(次のいずれかに該当する者)

- (1) 医師免許取得者で大学卒業1年以内の者
- (2) 2026年3月までに大学を卒業見込みの者で、同年3月末までに医師国家試験合格見込みの者

2. 研修プログラム

[プログラム責任者 副院長 青柳 勇人]

【1年次】

- 内科 : 消化器内科・循環器内科・総合診療科 24週
- 救急 : 12週(4週まで麻酔科可)
※ 日中の救急業務を8週、2年間で救急当直を20回以上(4週相当)行う。
- 小児科 : 4週
- 外科 : 4週
- 産婦人科 : 4週

【2年次】

- 地域医療 : 更別村国民健康保険診療所(十勝管内)
十勝いけだ地域医療センター(十勝管内)
鹿追町国民健康保険病院(十勝管内)
余市協会病院(後志管内)・岩内協会病院(後志管内)
北海道家庭医療学センター関連診療所のいずれかで研修 4週
- 精神科 : 大江病院(帯広市)・国立病院機構帯広病院(帯広市)
北海道立緑ヶ丘病院(音更町)・帯広厚生病院(帯広市)にて研修 4週
- 自由選択 : 消化器内科・循環器内科・総合診療科・腫瘍内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・眼科・麻酔科・病理診断科から44週

※希望により自由選択にて、
帯広厚生病院(帯広市)・北斗病院(帯広市)・帯広中央病院(帯広市)・北海道大学病院(札幌市)
・札幌医科大学附属病院(札幌市)・旭川医科大学病院(旭川市)にて、計12週まで研修可能。

※一般外来4週以上を含む。(1.2年次)

総合診療科・外科・小児科研修時に週一回外来実習を行う

ほんの一例です。

1 年 目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	循環器内科		総合診療科		消化器内科		外科	救急科		小児科	麻酔科	産婦人科	泌尿器科 (自由選択)
2 年 目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	総合診療科 (自由選択)		精神科 「協力施設」	地域医療 「協力施設」	整形外科 (自由選択)	眼科 (自由選択)	耳鼻咽喉科 (自由選択)		救急科 「協力施設」	呼吸器科 (自由選択)	小児科 (自由選択)		

3. 募集人員 6名

4. 研修医身分・待遇

- | | |
|----------|--|
| (1) 身 分 | 常勤職員 |
| (2) 給 与 | 1年次 月額 550,000円 、 2年次 月額 600,000円
寒冷地手当(11月～3月のみ支給) 約14,000円
当直手当 1年次 10,000円/1回 、 2年次 15,000円/1回
研究研修費 50,000円/年 |
| (3) 各種保険 | 協会けんぽ・厚生年金・労災保険・雇用保険 |
| (4) 勤務時間 | 8時30分～17時10分 |
| (5) 休 暇 | 有給休暇 1年次 20日間 、 2年次 20日間
リフレッシュ休暇 5日間
年末年始 5日間(12月30日～1月3日) |
| (6) 住 宅 | 借上住宅 マンション1LDK
本人負担15,000円～22,000円/月 程度 |
| (7) 健康管理 | 健康診断 年1回 |
| (8) 医師保険 | 医師賠償責任保険 病院加入
勤務医賠償責任保険 個人加入(任意) |
| (9) その他 | 「帯広協会病院 臨床研修規定」により研修中は他医院での
アルバイト診療を禁止いたします。 |
5. 応募手続き
- (1) 臨床研修申込書(当院HPよりダウンロードしてください)
(2) 履歴書(写真添付)
(3) 卒業見込証明書(卒業予定)
(4) 健康診断書
(5) 小論文又は当院での実習感想(800字以内)
6. 病院見学
- 病院を見学したい方は是非ご連絡ください。
当院HPの初期臨床研修募集の病院見学エントリーフォーム
又は下記の申込照会先からお申込みください。
7. 申込締切日
- 2025年8月31日までに必着
8. 選考方法
- 書類審査及び面接、小論文又は実習感想(800字)
9. 採用通知
- マッチング終了後、本人宛に連絡
10. 申込照会先
- 〒080-0805
北海道帯広市東5条南9丁目2番地
社会福祉法人 北海道社会事業協会帯広病院(略称: 帯広協会病院)
総務課 菅原 麻冬
TEL: 0155-22-6600 / FAX: 0155-24-7076
E: mail somuka@obihiro-kyokai-hsp.jp



アクセス

- 羽田空港⇄とちち帯広空港 1時間30分
- JR札幌駅⇄帯広駅 2時間30分
- バス 札幌駅⇄帯広駅 3時間40分



- とちち帯広空港よりバスで45分
- 帯広駅よりバスで5分
- 帯広駅より徒歩で20分



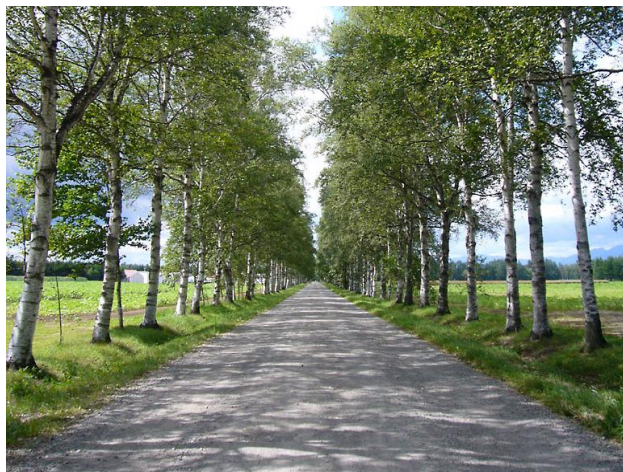
ぜひ、見学に
いらしてください。



● 交通費を一部補助いたします。

● 宿泊は、当院の指定するホテルを
2泊までご用意いたします。

(1泊につき2000円のみご負担いただきます)



(白樺並木)



(十勝平野・とちち晴れ)